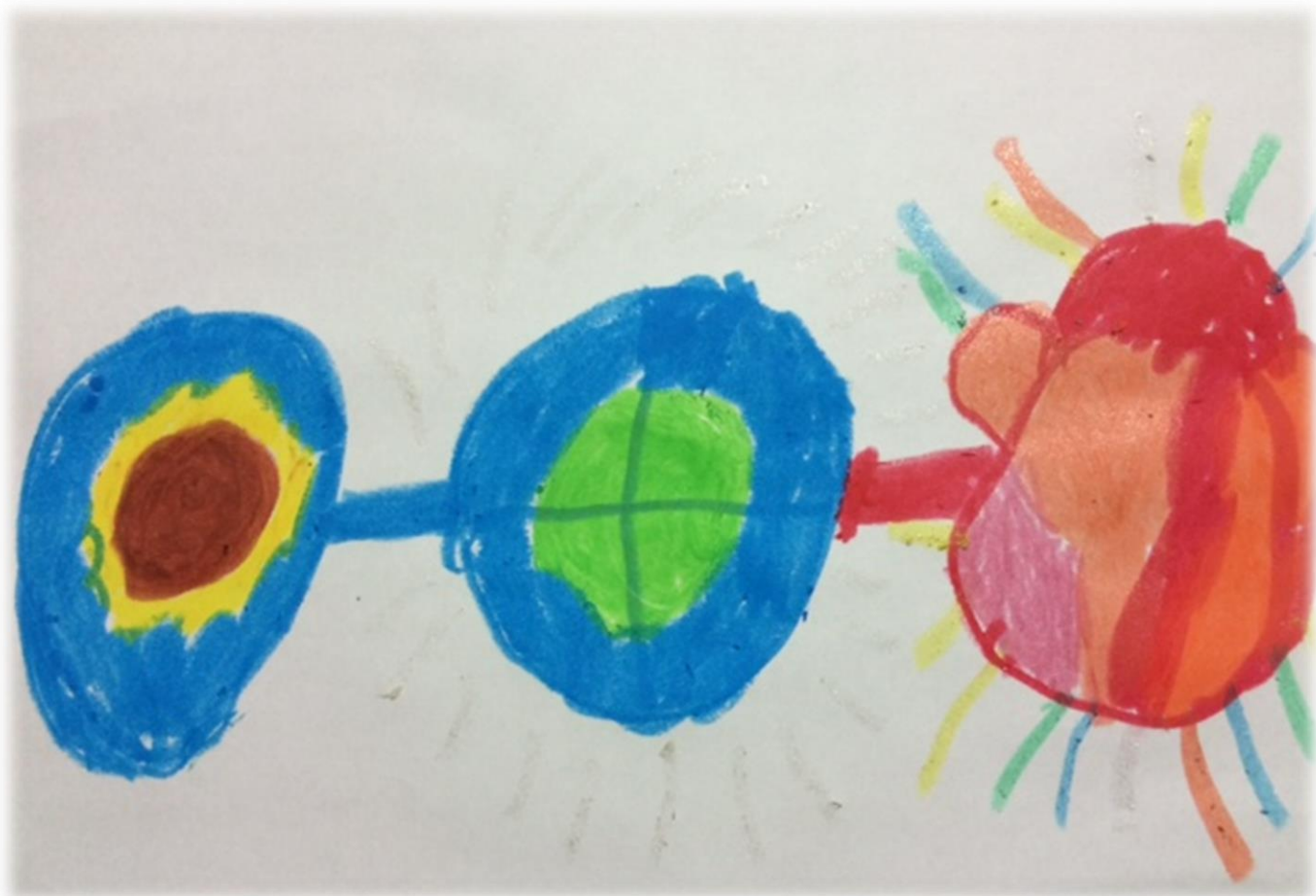


2014・11・15

イベントのクリスタルアート展の絵

クリスタル航



「月・地球・太陽」

大陸が、パンゲア大陸のように1つになって、
銀色に輝く地球。太陽もいろいろに光っています。

地球からエネルギーの道ができて、
月と太陽に行くことができます。

クリスタル航

<母・コメント>

15日のイベント時のクリスタルアート展のために
絵を書こうとあって、「愛の星・地球」と伝えたところ、
頭にピカッと浮かんだそうです。

「地球から月と太陽にエネルギーの道ができて・・・」
というところが、「日月地」の三位一体ですが、
クリスタル・神聖・核心（中心）
の合体したアートに感じました。

地球が銀色に輝いているということもポイントだと感じました。
地球に付けた「クロス」もマルテンジュウの様です。

「エネルギーの道ができて繋がって」
というところに、一番エネルギーを感じたのですが、
手を繋いでいるようにも観え、
同時に、それが航の願いでもあると感じました。

そして、日戸のみが、この地上で、
地球と一体になり、神界と天界のエネルギーを統合できるのだと

潜在的に感じているように思いました。

本人のコメントは上記に書いたことが全てですが、
それが地球を愛の星にすることなのだと言っているようでした。

あめのひかり&航